作成日：2025年3月1日

島根県立中央病院で診察を受けられる患者さんへ

当院では、以下の研究を実施しております。
本研究の対象者に該当する可能性のある方で、ご自身の試料・情報を研究目的に利用又は他の研究機関への提供を希望されない場合は、下記の「本研究に関する当院の連絡先」にご連絡ください。
ただし、すでに解析を終了している場合には研究データからあなたの情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

研究題目	FNA時のMOBILE ROSEの有効性の検討
意義・目的	EUS-FNAは、消化管周囲や消化管壁内の病変より、病理検体を低侵襲で確実・安全に採取する方法です。 EUS-FNA後にすぐに細胞診検体を迅速診断で得る方法で検査中に検体量及び質の評価ができ、検体量不足やFNAの穿刺回数を減らすことができます。しかし、現実にはEUS-FNA時に細胞診専門医や細胞検査士の立ち会いが困難な施設が多いです。 よって、少ない人員で簡便に行える方法として、小型の携帯端末を利用した細胞診検体の検体量及び質の評価するMOBILE ROSEの有効性を検討します。 FAN：超音波内視鏡ガイド下穿刺　MOBILE ROSE：多機能一体型顕微鏡 EUS-FNA：超音波内視鏡下吸引針生検査
研究期間	当院病院長許可日（利用開始日）2025年3月10日　～　2025年6月30日
対象患者	2024年11月1日から2025年2月28日にかけて当院でEUS-FNAを施行した患者さん
研究内容	電子カルテより、「利用する試料・情報の項目」について収集し、超音波内視鏡検査で得られた検体を多機能一体型顕微鏡で評価し、実際の病理組織検査結果と比較して有効性を検討します。
利用する試料・情報の項目	患者ID、性別、年齢、身長、体重、検査日、CT所見、MRI所見、超音波所見、超音波内視鏡検査所見、採血所見（CEA、CA19-9）、病理組織検査報告、常用薬、有害事象、転帰　等 ※患者IDはperformance　statusや有害事象の状況を参照するために必要。 結果の公表の際には、個人を特定できる情報は削除します。
試料・情報の他機関への提供有無	□あり（　□国内　□海外　） 提供方法： ■なし

研究組織	研究代表機関：機関名および研究責任者名 島根県立中央病院　　消化器科　　塚野　航介 共同研究機関：機関名および研究責任者名 　該当なし 試料・情報提供を行う機関：機関名および施設長名 　該当なし
本研究に関する当院の連絡先	研究責任者： 島根県立中央病院　消化器科　塚野　航介 電話：0853-22-5111（代表） 事務担当： 島根県立中央病院　臨床研究・治験管理室 電話：0853-30-6590（直通）
個人情報の保護	当院における個人情報保護の基本方針に準じて行います。 URL：https://www.spch.izumo.shimane.jp/privacy
結果の公表	研究の結果は研究責任者が2025年-2026年に学会発表もしくは投稿論文として公表します。
備考	